山行報告書

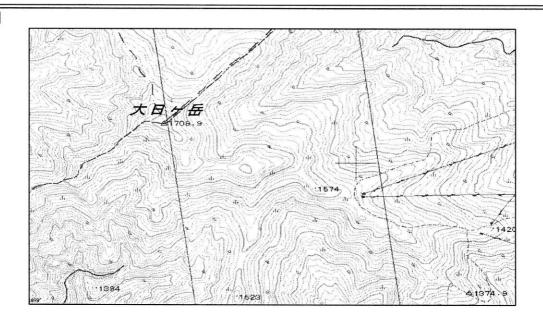
報告書作成 山田 寛之

山名 [山域]	大日岳	目的と方法	雪山入門
登山期間	12月26日~27日	山行形態	夜行日帰り
参加人数		3人	

行動記録

12月26日 岡崎市民駐車場(1900) - 岡崎IC(1910) - ぎふ大和PA(2100)就寝 12月27日 起床(0530) - ぎふ大和PA発(0600) - 高鷲IC(0620) - 高鷲スノーパーク着(0650) - ゴンドラ頂上駅(0800) - ゴンドラ頂上駅発(0810) - 大日岳頂上着(0930) - 雪訓開始(0945~1430) - 大日岳頂上発(1445) - ゴンドラ頂上駅(1515) - 湯の平温泉(1530) - 高鷲IC(1630) - 岡崎IC(1900)

概念図



日誌 今回は中根さん指導のもと雪上訓練ということで、高村さんと一緒に参加した。天候は快晴で、風は昼前までは強かったが、昼以降はほとんでなくなった。積雪は150cm程で雪訓として申し分がないくらいの量であった。ゴンドラ頂上駅から大日岳の頂上までワカン歩行で進んだが、雪が多く足が埋まり、とてもしんどいものだった。頂上についくと、まずはビーコンの使用法を学んだ。次にプローブでの遭難者捜索法を学び、ピッケル・ロープでの滑落停止を行う。コンテ、スタカットという雪山の歩き方も学ぶ。昼ごはん後テントの張り方、ビーコンのおさらいをして、下山する。

感想 天候が良く、景色がすばらしくとても良い山行でした。雪訓は初めて体験することばかりでとても勉強になりました。今回雪訓を終えたので、これから雪山山行に参加することができます。いろいろな山へ行ってみたいと思います。